

お知らせ

2023年12月25日

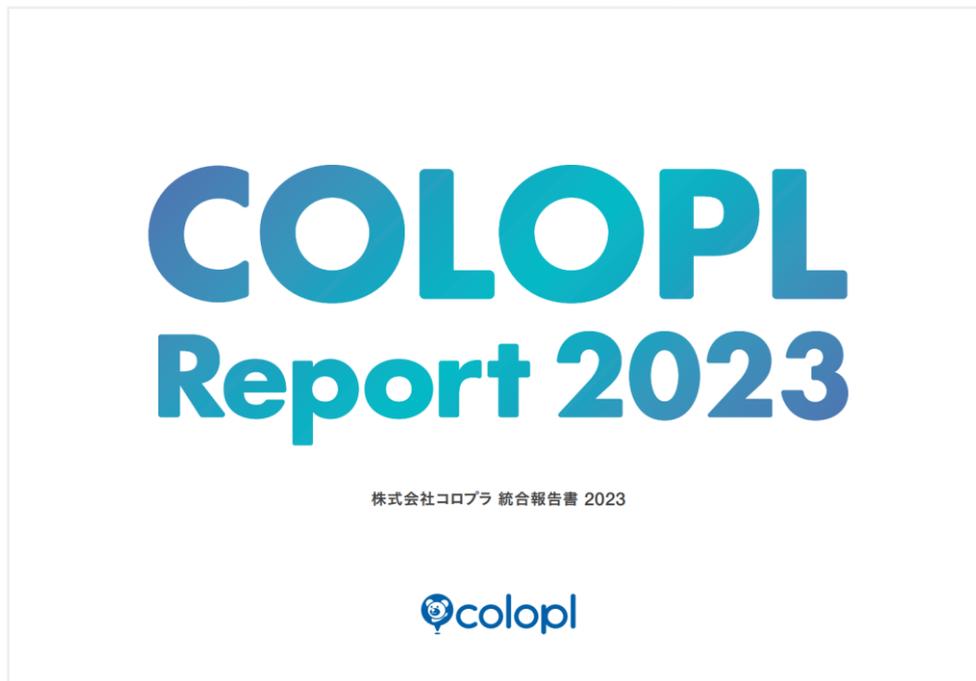
株式会社コロプラ

(コード番号 3668 東証プライム市場)

## 【コロプラ】統合報告書「COLOPL Report 2023」を公開しました

株式会社コロプラ（代表取締役社長：宮本貴志、本社：東京都港区、以下「コロプラ」）は、コロプラグループの統合報告書「COLOPL Report 2023」をコーポレートサイト内に公開いたしました。

COLOPL Report 2023 : <https://colopl.page.link/pXnS>



### COLOPL Report 2023概要

コロプラでは、ステークホルダーの皆さまに、コロプラグループの企業価値向上に向けた取り組みについてより理解を深めていただくことを目的として、フィロソフィーや経営方針、成長戦略、サステナビリティへの取り組みといった非財務情報を含めた統合報告書「COLOPL Report」を発行しています。

今回発行した「COLOPL Report 2023」では、「イノベーションを成長機会に」をキーメッセージとして、コロプラグループのこれまでの歩みや強み、代表取締役社長の宮本をはじめとする取締役メッセージ、リードクリエイターの座談会記事にて、コロプラとしての価値創造に向けた戦略等を説明しています。

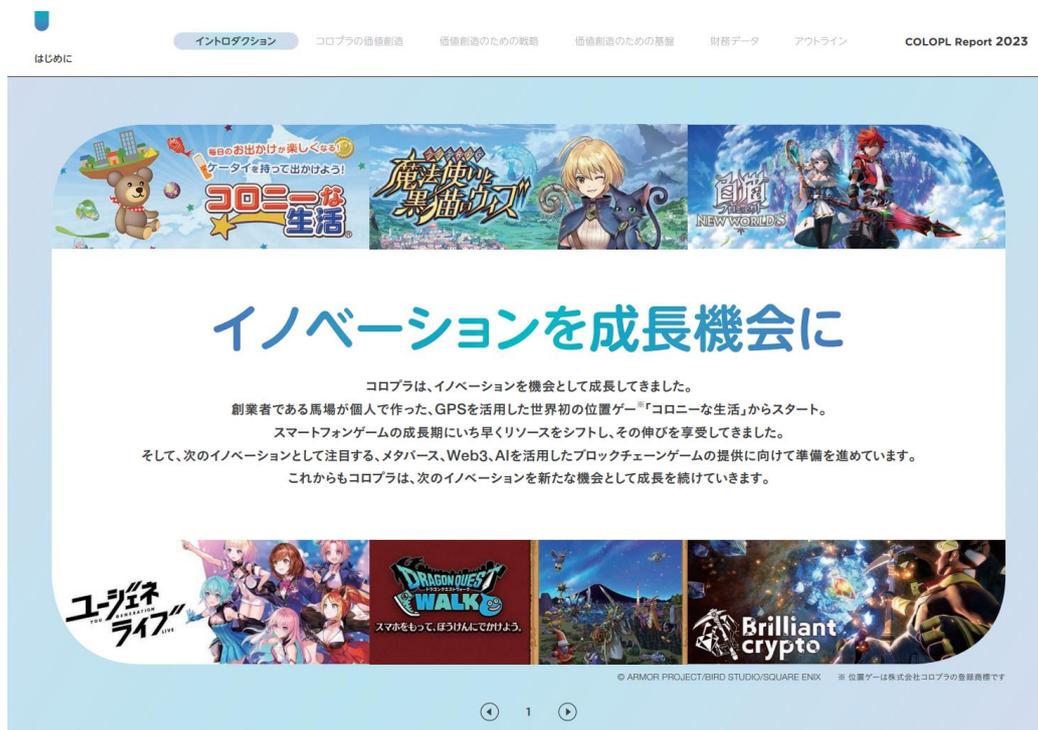
## COLOPL Report 2023の見どころ

### ■イントロダクション

コロプラは創業者の馬場が作った、GPSを活用した世界初の位置ゲー※『コロニーな生活』からスタートし、その後もスマートフォンゲームの成長期にいち早くリソースをシフトするなど、イノベーションを機会として成長してきました。

現在は次のイノベーションとして注目する、メタバース、Web3、AIを活用したブロックチェーンゲームの提供に向けて準備を進めています。

イントロダクションでは、新しいエンターテインメントを追求し、変化と挑戦で切り開いてきたコロプラのこれまでの歩みや、社風、強み、基本方針を改めて紹介しています。



### ■チーフクリエイターが語る“新しい体験”を届けるコロプラの新たな挑戦

コロプラは、新たな挑戦として、チーフクリエイターの馬場を筆頭に「Proof of Gaming」をコンセプトにしたブロックチェーンゲーム『Brilliantcrypto』の開発に取り組んでいます。2024年初春のリリースを目指す中、このゲームで実現したい「持続可能なPlay to Earn」と、今後の意気込みを馬場自身が語っています。

インロダクション コロプラの価値創造 価値創造のための戦略 価値創造のための基盤 財務データ アウトライン COLOPL Report 2023

チーフクリエイターメッセージ

Chief Creator Message

## まだ世にない“新しい体験”を届ける コロプラの新たな挑戦

代表取締役会長  
チーフクリエイター  
馬場 功淳

[Proof of Gaming]という新しいコンセプトの  
ブロックチェーンゲーム

私が代表取締役を務める、コロプラの100%子会社Brilliantcryptoは、ブロックチェーンゲーム「Brilliantcrypto」を発表しました。2023年7月に開催された、Web3がテーマのグローバルカンファレンス「WebX」に私が登壇し、このプロジェクトに関する説明を行いました。ゲームとしては、世界中のユーザーが探検者となって、宝石やトークンの獲得を目指し、鉱山を探索していくといったものです。

「Proof of Gaming」がこのプロダクトを説明する上で重要なキーワードとなります。これはビットコインをはじめとした暗号資産のコンセンサスアルゴリズム「Proof of Work」から着想を得た新しいコンセプトです。ビットコインは、通貨として世に出ましたが、その資産性の高さから、今では金（ゴールド）のように扱われています。つまり人類は「デジタル・ゴールド」を作ることには成功しているわけです。それに対し、私たちが今作ろうとしているのは「デジタルの宝石」です。ビットコインは、マイニングという行為によって新規発行され、その「仕事の対価」とし

16

## ■特集

### ①リードクリエイターが語る今後に向けた抱負

コロプラでは2022年9月に新作開発を先導する「リードクリエイター制度」を新設し、豊富なスキル・経験を持つ4名がリードクリエイターに選任されました。就任1年を迎えたクリエイターたちが今の思いや、今後の抱負を語り合っています。

インロダクション コロプラの価値創造 価値創造のための戦略 価値創造のための基盤 財務データ アウトライン COLOPL Report 2023

特集 リードクリエイター座談会

エンターテインメント本部  
自民党国政本部  
総務・IT・ITサービス部長  
角田 亮二

エンターテインメント本部  
デジタルマーケティング部長  
大山 源

エンターテインメント本部  
ASO・SNS部長  
田岡 次郎

LIVE事業推進室  
STAR STUDIOS 室長  
福重 酒哉

## クリエイティブ体制を強化し、魅力あるコンテンツを全世界へ

まだ世にない“新しい体験”を届けるため、2022年9月に新設された「リードクリエイター制度」。それは、コロプラの新作開発には欠かせない豊富なスキルと経験を持つエキスパートが「リードクリエイター」として新作開発を牽引する制度です。今回は、制度新設と同時に「前代」リードクリエイターに選ばれた4名に、就任から1年経った今の思いや今後に向けた抱負などを語ってもらいました。

やっていることは今までと変わらないが  
与えられる裁量権は確実に大きくなった

リードクリエイターに就任して約1年が過ぎましたが、  
この1年はどんな1年でしたか？

【角田】 正直、就任への実感はあまりないんです。ただ、私が携わっているのがチーフクリエイターの馬場が代表を務める

新会社Brilliantcryptoからリリース予定のブロックチェーンゲームということで、この1年はさまざまなことにチャレンジしてきた1年であり、個人的にはいろいろ勉強できた1年でした。

【福重】 私も、今は新しいタイトルを作っているのですが、大きな変化があったかというところでもなくて...ただ、世界に向けたコンテンツ作りは確実に主観になってきているので、考えることはとても増えました。今は、自分が考えなくていいところをAIが効率化できるかということで、AIなども活用する体制になってきています。

【田岡】 私も引き続き新作を担当していて、リードクリエイターになったからといって、やることは何も変わってはいないんですけど、せっか〜任命していただいたのだから、結果は出さないと、という気持ちはあります。

【角田】 私も同じプロダクトを開発し続けているなかで、リードクリエイターという制度ができたわけですが、やっていることも考え方も、以前と変わりはないですね。ただ、リードクリエイターの任命の際に、馬場から「作品の開発において自分で、任せることができる人を選びました」という話を聞き、リードクリエイターの立場を理解しました。

【福重】 確かに、そんなことを言っていたね。

【田岡】 それに、以前は、馬場と密にコミュニケーションを取りながら作品を作っていましたけれど、最近では以前より裁量を与えられているなど実感しています。ゲームの世界も新たなフェーズに入らしつつあって、馬場はNFTや暗号資産という別のところで事業の柱を1本作ろうと動いています。以前は馬場がいわゆ

20

## ②社外取締役とCEOが語るコロプラグループの過去・現在・未来

社外取締役とCEO宮本が、新体制から3年目を迎えたコロプラグループの過去・現在・未来について語り合っています。



特集 社外取締役 × CEO座談会

新体制から3年目  
コロプラらしさを失うことなく、  
よりいっそう強く

社外取締役 (監査等委員) 月岡 涼吾 × 社外取締役 (監査等委員) 飯田 耕一郎 × 代表取締役社長 宮本 貴志

**柔軟性と、強固な財務基盤**  
これが創業当初からコロプラを支えている

【質問】今回は、当社の社外取締役である、公認会計士の月岡涼吾さんと弁護士飯田耕一郎さんにお話しいただき、コロプラグループの過去、現在、未来を語っていただきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

【回答】こちらこそ、どうぞよろしくお願いいたします。

【質問】では、早速、本題に入らせていただきます。まずは、コロプラの強みはどこだと考えていらっしゃいますか？

【回答】私はフレキシビリティがあることだと思っています。「これだ」と思ったら、それまで積み上げてきたものをあっさり捨ててでも、目指す方向へ飛び込む。それを、これだけの規模になってもできているのはすごいと思います。

【質問】それができるのも、積み上げてきた財務の安定性があるからです。だから、リスクを取ることもできる。これは、大きな強みだと思います。それにしても、馬場さんが四畳半ひと間から始めた会社が、こんなに大きくなるのは感慨深いです。

38

コロプラでは、今後も統合報告書、コーポレートサイト、公式X等を通じて、財務情報だけでなく、非財務情報も含めた企業情報を積極的に発信するとともに、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションの充実に努めてまいります。

### 【株式会社コロプラ 会社概要】

社名 : 株式会社コロプラ <https://colopl.co.jp/>

所在地 : 東京都港区赤坂9-7-2 ミッドタウン・イースト5F・6F

設立 : 2008年10月1日

代表者 : 代表取締役社長 宮本貴志

事業内容 : スマートフォンゲーム、コンシューマーゲームの開発・提供、XR、メタバース、ブロックチェーンゲームの開発・提供

国内外の未上場企業への投資およびファンド運用

公式X : [https://twitter.com/colopl\\_pr](https://twitter.com/colopl_pr)

公式Facebook : <https://www.facebook.com/coloplinc/>

【本リリースに関するお問い合わせ】

---

株式会社コロプラ 広報グループ

<https://colopl.co.jp/contact/pr/>

※位置ゲーは株式会社コロプラの登録商標です。

※コロプラおよびコロプラロゴは、株式会社コロプラの登録商標です。

※その他すべての商標は、各々の所有者の商標または登録商標です。